

第4回「科学する心」を見つけよう フォトコンテスト 入選発表

公益財団法人ソニー教育財団（理事長：中鉢良治）は、「科学する心」を見つけようフォトコンテストの選考結果を本日発表いたしました。

第4回目となる本コンテストでは、保護者が撮影した「子どもたちの感動や探求の姿が伝わる写真」を募集し、全国より275件の応募がありました。今回も子どもの楽しさが伝わってくる作品を多数いただきました。何気ない日常の生活や遊びの中で、子どもたちが感じたり、気付いたり、夢中になって繰り返し試したりする姿を、保護者が温かいまなざしで見守っている様子などの作品からも伝わってきました。審査委員会による厳正なる審査の結果、「科学する心賞」（1作品）、「いきいき賞」（7作品）、「きらり賞」（42作品）合計50作品が選ばれました。

入選作品は、当財団のホームページに掲載しております。また昨年に引き続き、全国の科学館やソニーグループの施設等と連携した写真展を開催する予定です。

【 入選作品 】

◆科学する心賞（1作品）

ソニー製 HD デジタルビデオカメラまたはデジタル一眼レフカメラを贈呈



「このどんぐりが一番速い！」

（千葉県・2歳9ヶ月）

応募者：えみいさん

応募者コメント：

いろんなどんぐりを滑り台から転がして、一番速いどんぐりをみつけたよ！

審査委員コメント：

真剣にどんぐりを転がしている姿がとても印象的です。ビニール袋を持っている姿から、最初はどんぐりを拾い集めて楽しんでいた遊びが、滑り台の上から転がす遊びへと発展したであろう様子が伝わってきました。滑り台の上から下へと転がしたどんぐりを拾って、また転がすことを何度も繰り返し試しているうちに、思わず靴を脱ぎ捨てて裸足になってしまったような姿も微笑ましいです。また、どんぐりを持つ指先や力の入っている素足を捉えた保護者のシャッターチャンスも見事です。

◆いきいき賞（7作品）ソニー製 デジタルスチルカメラ又はデジタルフォトフレームを贈呈  
「水はね研究」久保宮 克之さん（宮城県）／「魔法の虫メガネ」みどりママさん（東京都）  
「きらめく瞳とシャボン玉」ユカリンさん（愛媛県）／「きっと・・・アレがコレ」コハクチョウさん（宮城県）／「樹木の力」吉田 剛さん（神奈川県）／「何が聞こえる？」KENさん（愛知県）／  
「バラの花に興味津々」kumagrapherさん（福岡県） ※順不同

◆きらり賞（42作品）アルミ製フォトフレーム（ソニーロゴ入り）を贈呈

※入選作品に加え、応募作品もシリーズに分けて、毎月ホームページ（<http://www.sony-ef.or.jp/>）にて公開する予定です。

### 【審査総評】

第4回目となる今回は、子どもが興味をもってかかわったり、出会ったものに真剣に向き合ったりする「科学する心」が伝わる写真を数多く応募いただきました。審査委員会では、「子どもの視線や動きから真剣さが伝わる」「まるでその場面の声が聞こえてきそう」「表情が見えない後ろ姿からも夢中になっている様子がうかがえる」など、写真一枚一枚について活発に意見が交わされました。子どもの魅力的な姿をより引き出すような構図やシャッターチャンスに、保護者の愛情が感じられます。このフォトコンテストが回を重ねることで、親と子の絆が深まっていくことを期待しております。

### 【審査委員】

<審査委員長> 盛田 昌夫 （株）ソニー・ミュージックエンタテインメント代表取締役会長、  
（株）ソニー・ピクチャーズエンタテインメント代表取締役  
<審査委員> 町田 和子 社会福祉法人湘北福祉会 あゆのこ保育園 園長  
福島 三喜子 独立行政法人 科学技術振興機構 科学ネットワーク部 部長  
八木 義順 撮影家  
林 春生 ソニー（株）クリエイティブセンター シニアデザイナー  
桐原 保法 公益財団法人 ソニー教育財団 副理事長 ※敬称略

### ソニー教育財団の活動について

ソニー教育財団（理事長：中鉢良治）の願いは、子どもたちが、自然から学び、他の人を思いやり、愛する心と豊かな感性を身につけ、そして、夢を持ち、未来を切り拓く人に育つことです。こうした願いを実現するために、科学を通して、好奇心や創造力を伸ばし、勇気をもって新しいことに挑戦していく子どもたちを育てることに情熱を持って取り組む人たちと学びの場を支援します。

1972年の設立当初より小・中学校を対象に教育助成（現：「ソニー子ども科学教育プログラム」）を行っています。2001年に幼児期の豊かな感性と創造性の育成を願い「ソニー幼児教育支援プログラム」を開始し、2012年で10周年を迎えます。また、2,000名を超える全国の小・中学校の先生方の自主的な研究組織である「ソニー科学教育研究会（SSTA）」をはじめ、先生方の研究・研修活動を支援しています。さらに新たな活動として、2005年に小・中学生を対象にした「科学の泉—子ども夢教室」、2007年からは「ソニーものづくり教室」、ソニー科学教育研究会と海外の科学教育研究組織との交流の支援を始めました。2009年、ソニーの教育助成活動は50周年を迎えました。2011年、公益財団法人に移行しました。



<本件に関するお問合せ> 公益財団法人 ソニー教育財団 宮原・梅沢

TEL03-3442-1005 FAX 03-3442-1035 <http://www.sony-ef.or.jp/>

〒140-0001 東京都品川区北品川4-2-1